

市内における新型コロナウイルス感染者の発生状況について

1 市内感染者の発生状況について

令和2年6月定例会閉会後の新型コロナウイルス感染症の市内感染者については、5名であり、4月1日以降5月2日までに公表された7名を含め、全12名となっている。

(1) 感染者数 5名（8月2日～6日、27日公表）

20歳代 男女各1名

30歳代 男女各1名

40歳代 男性 1名

(2) 8月30日現在の状況

重症者数 0名

入院者数 市町村別の退院者数が公表されていないため不明

(3) 市内発生の傾向

令和2年6月定例会閉会後の市内感染者の発生は、8月6日までは孤発又は一部家族内感染であり、その濃厚接触者は全員陰性と公表されている。また、同27日の新規感染者には濃厚接触者は存在しないことなどから、現時点で確認されている感染者による感染拡大の可能性はないと考えている。

2 今後の対応について

(1) 今後とも密集・密接・密閉の3つの密となる場所を避けるとともに、マスクの着用や手指の消毒など、「新しい生活様式」の徹底を市民にお願いしていく。

(2) イベント等開催の制限については、国及び県が引き続き9月末まで現在の基準を緩和しないこととしたことに伴い、本市においても現在の基準を維持する。

(別紙参照)

(3) 国や県が発信する情報を迅速かつ正確に把握し、市民に対して正しい情報を提供し、「正しく理解し、正しく恐れる」ことを基本とした、冷静な対応をお願いしていく。

【参考】

富山県の感染者の状況（令和2年8月30日15時現在）

・感染者 383人（30日16時公表で2名追加：385名）

・入院中又は入院等調整中 65人

・退院者数 294人

・死亡者数 24人

※重症者数 1人

感染状況の段階に応じたイベント開催制限の目安

- 「新しい生活様式」に基づく行動。手指消毒やマスク着用、発熱等の症状がある者は外出等を避けるなど、**基本的な感染防止策**の徹底・継続。イベント主催者や出演者は「**業種別ガイドライン**」等に基づく行動、参加者の連絡先把握、接触確認アプリの周知、イベント前後の感染対策（行動管理含む）の呼びかけ。
- **イベントの開催制限**については、**当面9月末まで、現在の収容率要件及び人数上限を維持すること**とし、その間においても収束傾向が見られた場合には要件のあり方を検討することとしてはどうか。
- **各都道府県においては**、引き続き、ガイドラインの徹底を呼びかけるとともに、地域の感染状況の段階に応じて、個別のイベント開催について**適切に判断**。

時期		収容率	人数上限
【移行期間～8月末】 ステップ① 5月25日～	屋内	50%以内	100人
	屋外	十分な間隔 *できれば2m	200人
ステップ② 6月19日～ *ステップ①から約3週間後	屋内	50%以内	1000人
	屋外	十分な間隔 *できれば2m	1000人
ステップ③・8月中 7月10日～ *ステップ②から約3週間後	屋内	50%以内	5000人
	屋外	十分な間隔 *できれば2m	5000人
【9月以降】 感染状況を見つつ、 当面の間維持	屋内	50%以内	5000人
	屋外	十分な間隔 *できれば2m	5000人

(注) 収容率と人数上限でどちらか小さい方を限度（両方の条件を満たす必要）。